

MSA マルチスパークアンプとは

エンジンは圧縮工程終了間際、上死点より少し手前でスパークプラグによって圧縮混合気に点火して パワーを生み出します

この時、どのような優れたエンジンでも 着火不良、失火など多少なりとも起こります

この失火等をできるだけ減らす目的で開発しました

通常、1回の爆発には1回スパークプラグで火花を飛ばして点火させます

MSA マルチスパークアンプでは 低回転では5回、3800rpmを境に 高回転では2~3回火花を飛ばします 1回の点火で着火しなければ もう1回・・・このように考えていただければ わかりやすいと思います

期待できる効果

低回転域では トルクの増加が認められ 発進時などに車両が軽くなったとか アクセルを踏む量が少なくても今までと同じように走る、上り坂も力強く上る、振動が減った、高回転までストレスなく回るとかのインプレをいただいております

今まで着火不良、失火等で燃え残っていた混合気が燃えて 完全燃焼に近くなるため トルクの増加、排気ガスのクリーン化、燃費向上などの効果が期待できます

デメリット

MSA マルチスパークアンプを装着することで 点火回数が増えますので スパークプラグ、イグニッションコイルの寿命は短くなる方向へ作用します

取り付けに関して

MSA マルチスパークアンプは 点火回路の配線を加工します 接触不良、施工不良があるとエンジンが停止して大変危険です 取り付けは整備工場、専門業者、または十分知識がある方の取り付けをお願いします

ノーマル状態への復帰は MSA 本体付近の 10P カプラーを抜き、ノーマル復帰カプラーをさせは ノーマルに復帰します

〒491-0838

愛知県一宮市猿海道 3-12-31

有限会社ツイントップ

TEL0586-24-3161

FAX0586-24-3365

MAIL info@twintop.jp

定休日 毎週 木、金曜日